施設名称	焼津消防署東分署

開設年	1984 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1984 年	施設番号	1101010001	中学校区	焼津中学校

施設概要	旧新屋分署（現本町２丁目）の老朽化等により、新築移転し、名称も東分署とした。

基本情報					
所在地	焼津市焼津６丁目5-18	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	1,783.42
所管部署	公有財産課	小分類	消防署	延床面積（㎡）	679.41
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	4棟
設置根拠法令	消防組織法第10条	設置条例	志太広域事務組合志太消防本部及び消防署の設置等に関する条例	建物所有	市有
利用者	消防職員	緯度	34.864		
標高	2.3	経度	138.318		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他
○						

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
焼津消防署東分署	1984	39	655.41	SRC	2	対象外	対象外	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	B	3.1
駐輪場	1984	39	15		1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	－	A	4
ホースタワー	1984	39	5	S	1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	－	A	4
電光表示板	1984	39	4		1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	－	A	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費	0	0	3,828	1,276	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	3,828	1,276	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	1	1	780	261	0	0	0	0
人に係るコストの合計	1	1	780	261	0	0	0	0
②合計	1	1	4,608	1,537	0	0	0	0

純収支 ①-②	-1	-1	-4,608	-1,537	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

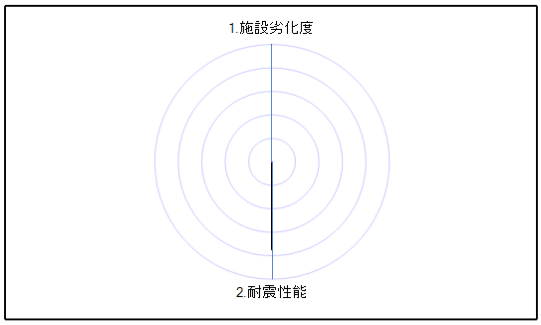
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	1.5	1.5	6,782.4	2,261.8	4,739.8
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	0	0	34.0	11.3	32.2

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	広域
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	公有財産課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	市民の安心安全を図るための重要な施設であるが、築30年以上が経過し、施設の老朽化が著しく、今後、劣化状況に応じた適切な予防保全が望ましい。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	志太広域事務組合（志太消防）に無償で貸与している建物であり、消防署の設置や利用形態等については、志太広域事務組合の所管となる。
今後の方向性	
評価者	公有財産課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	焼津消防署大井川分署

開設年	2005 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2004 年	施設番号	1101020001	中学校区	大井川中学校

施設概要	平成17年3月31日に老朽化した旧大井川分署庁舎を大井川町が建築し、平成17年4月1日より新大井川分署庁舎の供用を開始した。鉄筋コンクリート２階建塔屋付建築面積９０１．２５㎡延べ面積１，３９６．８９㎡

基本情報					
所在地	焼津市宗高909-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	9,286.67
所管部署	公有財産課	小分類	消防署	延床面積（㎡）	1,530.89
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	8棟
設置根拠法令	消防組織法第１０条	設置条例	志太広域事務組合志太消防本部及び消防署の設置等に関する条例	建物所有	市有
利用者	消防関係者	緯度	34.804		
標高	8.5	経度	138.286		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他
○						

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
焼津消防署大井川分署	2005	18	1,396.89	RC	3	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅲ	－	A	3.6
訓練棟	2005	18	65.12	S	2	対象外	対象外	－	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	A	4
倉庫	2005	18	20	RC	1	対象外	対象外	－	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	A	4
ボンベ充填室	2005	18	14	RC	1	対象外	対象外	－	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	A	4
ホースタワー	2005	18	12.54	S	1	対象外	対象外	－	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	A	4
危険物庫	2005	18	12	RC	1	対象外	対象外	－	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	A	4
自転車置場	2005	18	9.07	S	1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	－	－	－	－	－	A	4
電光掲示板	2005	18	1.27	S	1	対象外	対象外	－	Ⅰ	－	－	－	－	－	A	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	2,530	843	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	0	0	2,530	843	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	1,385	462	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	1,385	462	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	1	1	214	72	0	0	0	0
人に係るコストの合計	1	1	214	72	0	0	0	0
②合計	1	1	4,129	1,377	0	0	0	0
純収支 ①-②	-1	-1	-4,129	-1,377	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間	0:00～23:59 24時間	休館日	なし

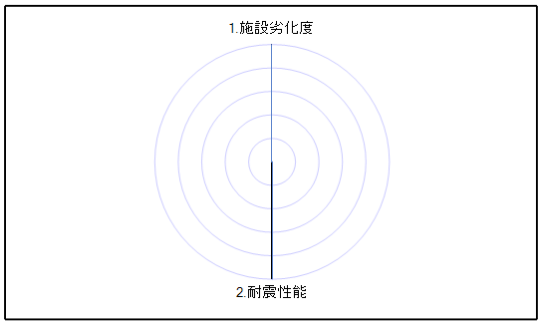
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	0.7	0.7	2,697.1	899.5	4,739.8
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	0	0	30.4	10.1	32.2

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	A	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	広域
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	公有財産課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	現状は大規模な修繕は必要ないが、市民の安心安全を図るための重要な施設であるため、施設の劣化状況等に合わせ適切な維持保全を行う必要がある。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	志太広域事務組合（志太消防）に無償で貸与している建物であり、消防署の設置や利用形態等については、志太広域事務組合の所管となる。
今後の方向性	
評価者	公有財産課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第１分団車庫・詰所

開設年	1982 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1981 年	施設番号	1102010001	中学校区	焼津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市城之腰134-2	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	47.86
用途地域	準工業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.862		
標高	2.8	経度	138.324		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1982	41	47.86	S	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	―	Ⅱ	―	B	3.3

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	49	53	50	51	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	49	53	50	51	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	211	207	0	139	0	0	0	0
人に係るコストの合計	211	207	0	139	0	0	0	0
②合計	260	260	50	190	0	0	0	0

純収支 ①-②	-260	-260	-50	-190	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

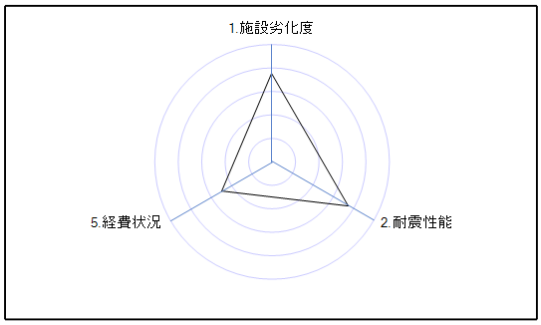
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,432.5	5,432.5	1,044.7	3,969.9	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	1.9	1.9	0.4	1.4	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配備され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第10分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1988 年	施設番号	1102020001	中学校区	小川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市小川新町４丁目1866-2	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.854		
標高	1.7	経度	138.319		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.5

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	50	42	60	51	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	27	0	99	42	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	128	43	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	77	42	287	135	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	406	365	287	353	0	0	0	0

純収支 ①-②	-406	-365	-287	-353	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

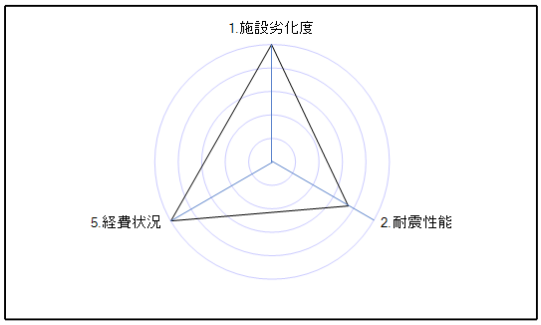
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,448.2	4,898.0	3,851.3	4,732.5	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	3.0	2.7	2.1	2.6	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	D	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第16分団車庫・詰所

開設年	1988 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1988 年	施設番号	1102030001	中学校区	大井川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。令和３年３月より水防倉庫を消防団詰所車庫として使用している。

基本情報

所在地	焼津市宗高856-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	256.93
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.81		
標高	9.7	経度	138.285		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防詰所	2009	14	256.93	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	―	Ⅱ	―	B	3.4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	163	235	243	214	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	239	268	0	169	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	412	513	243	389	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	550	539	0	363	0	0	0	0
人に係るコストの合計	550	539	0	363	0	0	0	0
②合計	962	1,052	243	752	0	0	0	0

純収支 ①-②	-962	-1,052	-243	-752	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

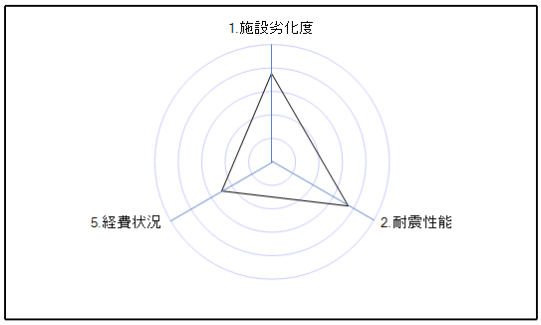
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	7,721.9	4,094.5	945.8	4,254.1	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	7.0	7.7	1.8	5.5	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第17分団車庫

開設年	2002 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2002 年	施設番号	1102040001	中学校区	大井川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

基本情報

所在地	焼津市相川709-2	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	17.38
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.807		
標高	15.9	経度	138.263		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防車庫	2002	21	17.38	LS	1	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	―	―	―	A	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	16	24	18	19	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	16	24	18	19	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	77	75	0	51	0	0	0	0
人に係るコストの合計	77	75	0	51	0	0	0	0
②合計	93	99	18	70	0	0	0	0
純収支 ①-②	-93	-99	-18	-70	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

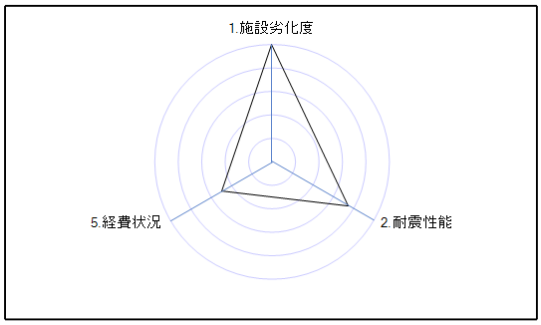
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,351.0	5,696.2	1,035.7	4,027.6	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	0.7	0.7	0.1	0.5	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第４分団車庫・詰所

開設年	1992 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1991 年	施設番号	1102050001	中学校区	大村中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市駅北３丁目11-6	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	258.07
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.873		
標高	3.3	経度	138.314		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1992	31	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	84	98	77	86	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	84	98	77	86	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0
②合計	413	420	77	303	0	0	0	0
純収支 ①-②	-413	-420	-77	-303	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

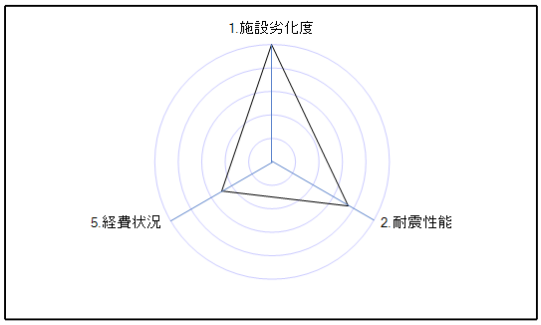
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,542.1	5,636.1	1,033.3	4,070.5	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	3.0	3.1	0.6	2.2	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第６分団車庫・詰所

開設年	1994 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1993 年	施設番号	1102060001	中学校区	東益津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市浜当目２丁目10-18	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	148.92
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.879		
標高	2.5	経度	138.331		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1994	29	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	A	3.8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	48	55	52	52	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	286	95	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	48	55	338	147	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	377	378	338	364	0	0	0	0

純収支 ①-②	-377	-378	-338	-364	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

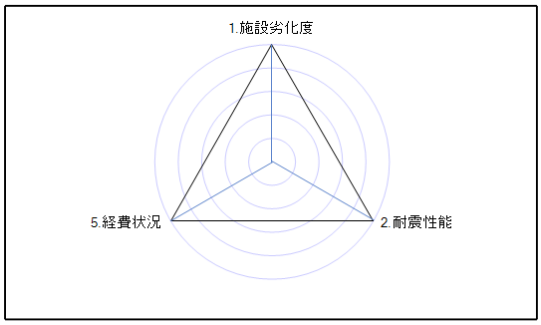
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,059.0	5,072.5	4,535.7	4,889.1	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.7	2.8	2.5	2.7	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	A	
5. 経費状況	D	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第８分団車庫・詰所

開設年	2005 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2004 年	施設番号	1102070001	中学校区	豊田中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市小土1154-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	253.66
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第二種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.862		
標高	10.3	経度	138.287		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	2005	18	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	A	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	52	65	57	58	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	10	150	0	53	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	72	225	57	118	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	401	548	57	335	0	0	0	0

純収支 ①-②	-401	-548	-57	-335	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

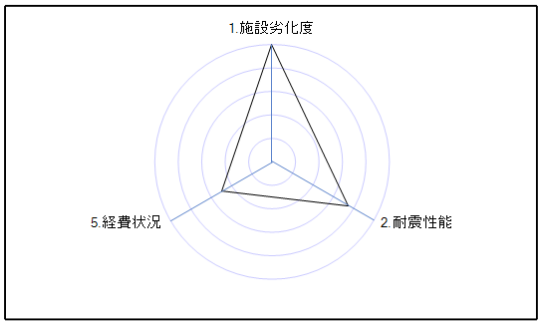
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,381.1	7,353.7	764.9	4,499.9	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.9	4.0	0.4	2.4	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第９分団車庫・詰所

開設年	1988 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1987 年	施設番号	1102080001	中学校区	小川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市東小川７丁目12-13	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	181.66
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第二種中高層住居専用地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.852		
標高	4.4	経度	138.311		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1988	35	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	―	B	3.4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	42	62	43	49	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	52	72	43	56	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	381	395	43	273	0	0	0	0

純収支 ①-②	-381	-395	-43	-273	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

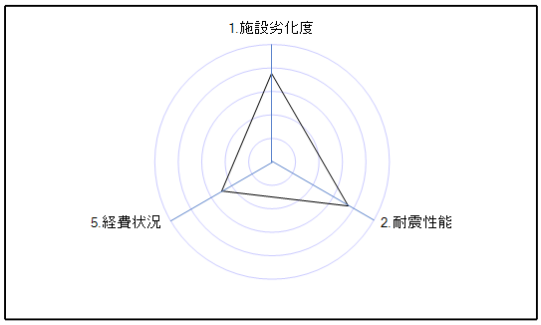
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,112.7	5,300.6	577.0	3,663.4	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.8	2.9	0.3	2.0	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第11分団車庫・詰所

開設年	2007 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2006 年	施設番号	1102090001	中学校区	港中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市石津向町25-16	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	241
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	第一種低層住居専用地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.841		
標高	2.3	経度	138.321		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	2007	16	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	53	57	47	52	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	55	18	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	63	67	102	77	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	392	390	102	295	0	0	0	0
純収支 ①-②	-392	-390	-102	-295	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

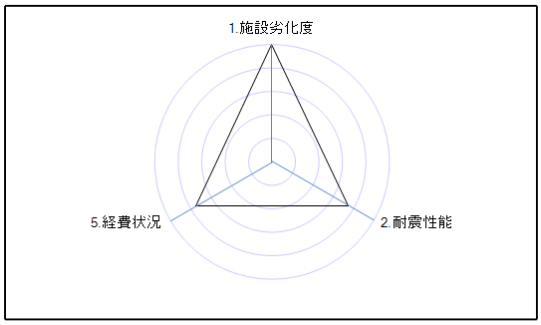
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,260.3	5,233.5	1,368.8	3,954.2	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.9	2.9	0.8	2.2	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	C	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第13分団車庫・詰所

開設年	1999 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1998 年	施設番号	1102110001	中学校区	大富中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市三和115-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	165.74
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.823		
標高	6.7	経度	138.301		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1999	24	74.52	LS	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.8

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入 区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	47	61	55	54	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	33	11	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	57	71	88	72	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	386	394	88	289	0	0	0	0
純収支 ①-②	-386	-394	-88	-289	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

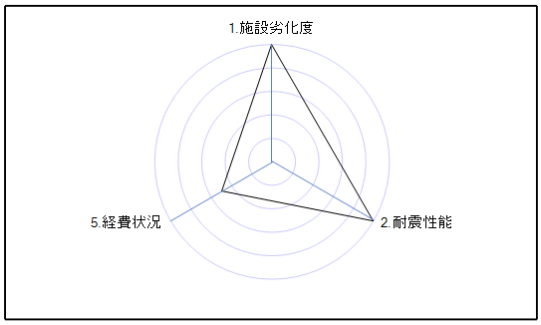
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,179.8	5,287.2	1,180.9	3,882.6	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.8	2.9	0.6	2.1	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	A	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	令和２年度に雨漏りによる屋根改修工事を実施し、今後５年間は大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第14分団車庫・詰所

開設年	2004 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2003 年	施設番号	1102120001	中学校区	和田中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市田尻2002	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	576
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.827		
標高	2.3	経度	138.322		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	2004	19	74.52	S	1	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	69	57	81	69	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	79	67	81	76	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	408	390	81	293	0	0	0	0
純収支 ①-②	-408	-390	-81	-293	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

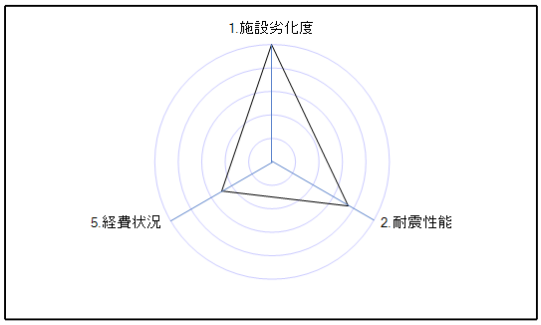
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,475.0	5,233.5	1,087.0	3,931.8	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	3.0	2.9	0.6	2.2	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団倉庫

開設年	2006 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2005 年	施設番号	1102130001	中学校区	港中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。令和６年７月の詰所新築により、地域防災課が倉庫として使用している。

基本情報					
所在地	焼津市田尻北682-3	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	158.1
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令		設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.836		
標高	1.4	経度	138.331		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団倉庫	2006	17	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	A	3.9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入 区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	54	68	43	55	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	64	78	43	62	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	393	401	43	279	0	0	0	0
純収支 ①-②	-393	-401	-43	-279	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

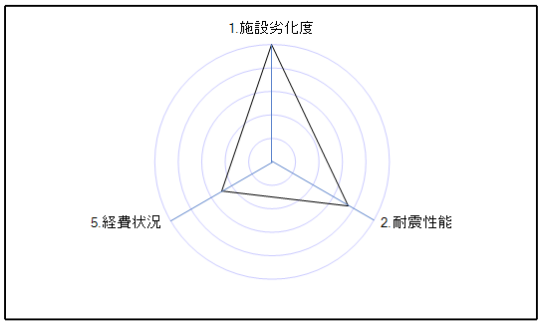
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,273.8	5,381.1	577.0	3,744.0	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.9	2.9	0.3	2.0	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられていない
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	消防団倉庫として使用しており、建物の評価は変わらない。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団倉庫として使用しており、建物の評価は変わらない。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第18分団車庫・詰所

開設年	1986 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1986 年	施設番号	1102140001	中学校区	大井川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市吉永492-8	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	151.6
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	141.46
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.794		
標高	4.2	経度	138.295		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防詰所	1986	37	141.46	OTH	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	Ⅱ	―	B	3.4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	41	48	37	42	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	51	58	37	49	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	625	612	0	412	0	0	0	0
人に係るコストの合計	625	612	0	412	0	0	0	0
②合計	676	670	37	461	0	0	0	0
純収支 ①-②	-676	-670	-37	-461	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

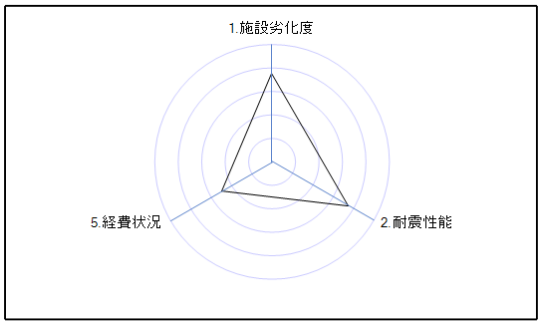
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	4,778.7	4,736.3	261.6	3,258.9	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	4.9	4.9	0.3	3.4	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第16分団車庫

開設年	1982 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1981 年	施設番号	1102150001	中学校区	大井川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

基本情報

所在地	焼津市藤守537	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	93.65
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	46
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.807		
標高	4.2	経度	138.309		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防車庫	1982	41	46	W	1	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	―	―	―	B	3.2

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	36	13	10	20	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	36	13	10	20	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	203	199	0	134	0	0	0	0
人に係るコストの合計	203	199	0	134	0	0	0	0
②合計	239	212	10	154	0	0	0	0
純収支 ①-②	-239	-212	-10	-154	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

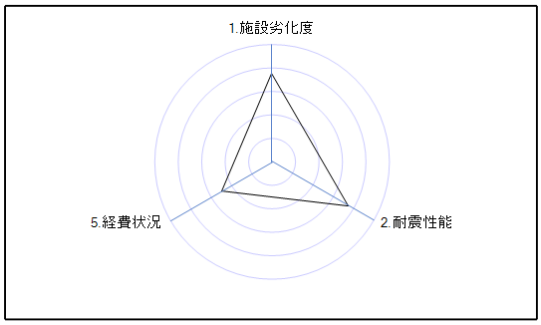
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,195.7	4,608.7	217.4	3,340.6	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	1.7	1.6	0.1	1.1	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第17分団車庫・詰所

開設年	1986 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1986 年	施設番号	1102160001	中学校区	大井川中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市下江留1754-3	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	255.83
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	125.74
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.811		
標高	13.6	経度	138.273		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団第三分団詰所	1986	37	125.74	OTH	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	―	Ⅱ	―	B	3.4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	46	51	50	49	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	253	0	84	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	58	19	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	56	314	108	159	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	556	0	0	185	0	0	0	0
人に係るコストの合計	556	0	0	185	0	0	0	0
②合計	612	314	108	345	0	0	0	0
純収支 ①-②	-612	-314	-108	-345	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

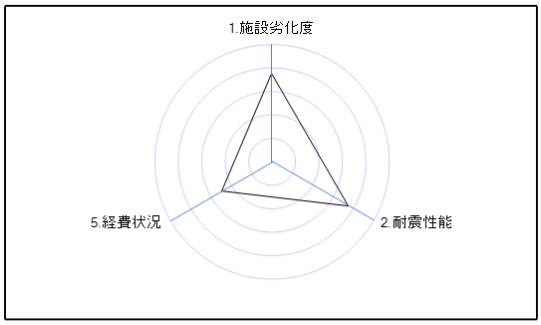
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	4,867.2	2,497.2	858.9	2,741.1	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	4.5	2.3	0.8	2.5	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第５分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1988 年	施設番号	1102170001	中学校区	大村中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市八楠１丁目18-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	153.28
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	準工業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.882		
標高	6	経度	138.306		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	A	3.5

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入 区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	46	59	49	51	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	0	0	3	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	56	59	49	55	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0
②合計	385	381	49	272	0	0	0	0
純収支 ①-②	-385	-381	-49	-272	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

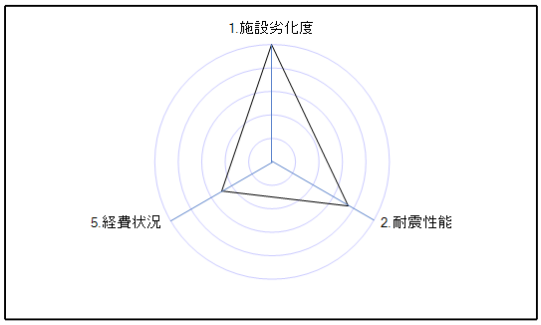
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,166.4	5,112.7	657.5	3,645.5	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.8	2.8	0.4	2.0	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第12分団車庫・詰所

開設年	1989 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1988 年	施設番号	1102180001	中学校区	大富中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市中新田518-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	168.39
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.839		
標高	9	経度	138.295		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1989	34	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.6

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	46	60	55	54	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	750	0	0	250	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	10	0	7	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	806	70	55	310	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	323	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	323	0	217	0	0	0	0
②合計	1,135	393	55	528	0	0	0	0
純収支 ①-②	-1,135	-393	-55	-528	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

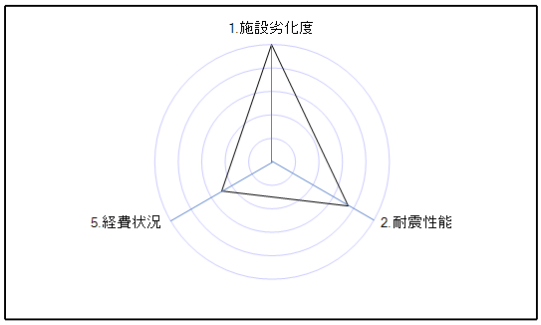
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	15,230.8	5,273.8	738.1	7,080.9	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	8.3	2.9	0.4	3.9	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第３分団車庫・詰所

開設年	1992 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1991 年	施設番号	1102190001	中学校区	焼津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市本町２丁目1-17	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	275.29
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	74.52
用途地域	商業地域	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.868		
標高	2.1	経度	138.321		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1992	31	74.52	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	－	A	3.6

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	67	75	68	70	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	24	0	0	8	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	91	75	68	78	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	329	322	0	217	0	0	0	0
人に係るコストの合計	329	322	0	217	0	0	0	0
②合計	420	397	68	295	0	0	0	0
純収支 ①-②	-420	-397	-68	-295	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

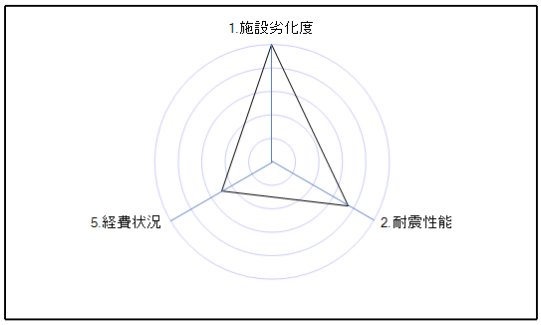
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,636.1	5,327.4	912.5	3,958.7	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	3.1	2.9	0.5	2.2	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第７分団車庫・詰所

開設年	1995 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1994 年	施設番号	1102210001	中学校区	東益津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市坂本973	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	92.74
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.892		
標高	7.1	経度	138.311		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1995	28	92.74	S	2	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	A	3.9

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0

支出

光熱水費	65	60	53	59	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	17	130	0	49	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	10	0	0	3	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	92	190	53	112	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	410	401	0	270	0	0	0	0
人に係るコストの合計	410	401	0	270	0	0	0	0
②合計	502	591	53	382	0	0	0	0
純収支 ①-②	-502	-591	-53	-382	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

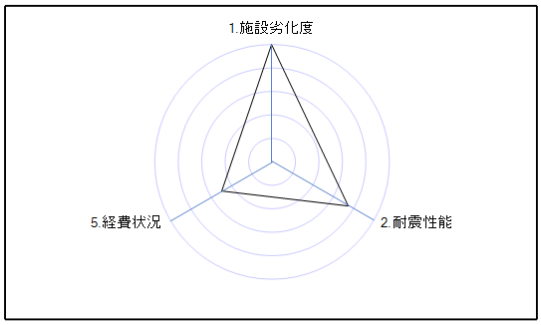
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,413.0	6,372.7	571.5	4,119.1	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	3.7	4.3	0.4	2.8	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第２分団車庫・詰所

開設年	1982 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1982 年	施設番号	1102230001	中学校区	焼津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報

所在地	焼津市焼津２丁目7-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	2,535
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	65.61
用途地域	第一種住居地域	財産種別	行政財産	施設棟数	2棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.865		
標高	2.9	経度	138.314		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1982	41	48.57	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	－	Ⅱ	－	B	3.4
消防団員用車庫・詰所（増築部分）	1990	33	17.04	S	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	－	Ⅱ	－	B	3.4

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	48	54	54	52	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	12	0	286	99	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	60	54	340	151	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	290	284	0	191	0	0	0	0
人に係るコストの合計	290	284	0	191	0	0	0	0
②合計	350	338	340	343	0	0	0	0
純収支 ①-②	-350	-338	-340	-343	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	－
開館時間		休館日	なし

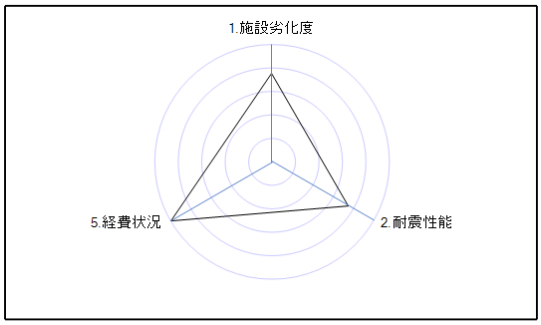
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,334.6	5,151.7	5,182.1	5,222.8	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	2.5	2.5	2.5	2.5	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	D	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第７分団車庫

開設年	1984 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	1983 年	施設番号	1102220001	中学校区	東益津中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫が整備された。

基本情報

所在地	焼津市吉津78-1	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	23.19
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.9		
標高	21.9	経度	138.331		

災害発生時の位置付け

災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団員用車庫・詰所	1984	39	23.19	S	1	対象外	対象外	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	―	―	―	B	3.2

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
収入								
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	21	23	22	22	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	21	23	22	22	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	102	100	0	67	0	0	0	0
人に係るコストの合計	102	100	0	67	0	0	0	0
②合計	123	123	22	89	0	0	0	0
純収支 ①-②	-123	-123	-22	-89	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

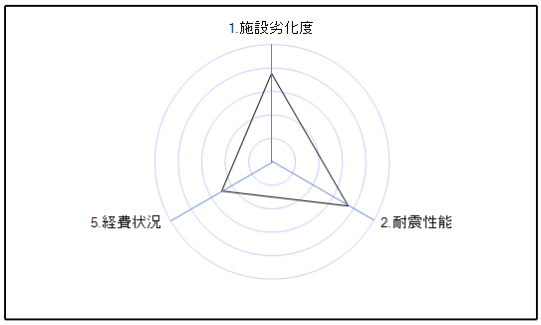
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	5,304.0	5,304.0	948.7	3,852.2	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	0.9	0.9	0.2	0.7	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	B	
2. 耐震性能	B	
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模改修は必要ないため現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団の車両・資機材が配置され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後5年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	消防団第15分団車庫・詰所

開設年	2024 年	対象年度	令和05（2023）年度		
代表建築年	2023 年	施設番号	1102240001	中学校区	港中学校

施設概要	火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う消防団の活動が円滑に行われるよう、消防団の装備の充実を図っている。消防団の車両等設備及び資材を収納し、その維持管理を行う車庫及び消防団員の待機場所として詰所が整備された。

基本情報					
所在地	焼津市北新田88	大分類	消防施設	敷地面積（㎡）	329.25
所管部署	地域防災課	小分類	消防団車庫・詰所	延床面積（㎡）	82.8
用途地域		財産種別	行政財産	施設棟数	1棟
設置根拠法令	焼津市消防団規則	設置条例		建物所有	市有
利用者	焼津市消防団	緯度	34.867		
標高		経度	138.32		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他

建物情報

建物名	年 建築	年 築後	延床面積（㎡）	構造	階数	耐震状況 診断	耐震状況 補強	劣化度 屋根	劣化度 外部	劣化度 内部	劣化度 電気	劣化度 空調	劣化度 衛生	劣化度 搬送	劣化度 総合	劣化度 点数
消防団第15分団車庫・詰所	2023	0	82.8	S	2	対象外	対象外		ー							

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大８棟までを表示しています

管理運営情報

■経費情報

収入 区分	市の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均	指定管理者の収支（千円） R03年度(2021)	R04年度(2022)	R05年度(2023)	平均
使用料(減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0
①合計	0	0	0	0	0	0	0	0
支出								
光熱水費	0	0	60	60	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	0	0	60	60	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業以外)の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費(需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト(自主事業分)の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
人に係るコストの合計	0	0	0	0	0	0	0	0
②合計	0	0	60	60	0	0	0	0
純収支 ①-②	0	0	-60	-60	0	0	0	0

■利用状況

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)

■施設外観

■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

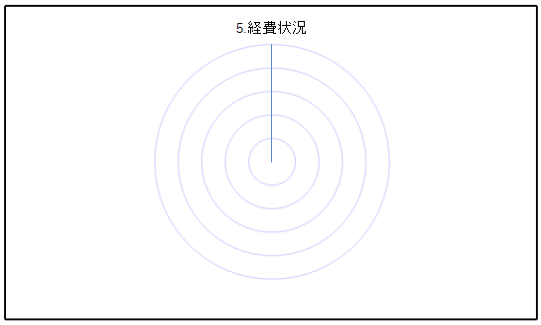
■単位あたり経費等

データ項目	R03(2021)	R04(2022)	R05(2023)	平均	類似平均
床面積あたり支出（円/㎡）	0	0	724.6	724.6	1,321.6
利用者あたり支出（円/人）	0	0	0	0	0
人口あたり支出（円/人）	0	0	0.4	0.4	0.8

施設評価

■１次評価

項目	評価	備考
5. 経費状況	B	



■2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられている
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在しない
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	不可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	不可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	不可能
評価者	地域防災課		

■3次評価

建物の評価	
評価	現状維持
理由	今後５年間に大規模修繕は必要ないため、現状維持とする。
今後の方向性	

機能の評価	
評価	現状維持
理由	消防団車両・資機材が配備され、災害活動時の分団の拠点施設のため、今後５年間は現状維持とする。
今後の方向性	
評価者	地域防災課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない